

住みよい

明るい町を

築きましよう

No.30号

昭和39年6月1日

(毎月発行)

あに



編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印

社会体育公開研究会 八月下旬に開催

文部省、秋田県指定の社会体育公開研究会が八月下旬阿仁町で開催されます。スポーツを通して、地域住民が健康で明るく豊かな生活をする事ができるようにとの想いをこめて、振興法が制定された事は周知のとおりです。

町としても、世紀のスポーツの祭典オリンピック東京大会を迎える年であり、スポーツが一段と普及するように諸施策を進めておりますが、これに呼応した大きな行事として、八月下旬に文部省、秋田県指定の社

五日一日から五日間に
渉り、春季掃除検査を実施。結果について各担当者の報告によりまとめました。
一、全般的に清掃の状態は良くなつてきている。
部落ちるみの清掃の跡が処々にみられる
二、清掃の状態が平均化し個々にあつては優劣つけ難い状態である。
しかし条件の問題を克服するだけの発展性に乏しい点で、多少気になる面がある。

掃除検査を終えて

半面、無計画なゴミの放出により、害虫、悪臭の発生発散に対して無頓着な所もある。出来るだけ自家処理を行うよう、自覚考慮する必要がある。

三、家屋周辺の清掃は行き届いているが、塵芥、排水の集積、集合の方策がなおざりにされている。
四、簡易焼却炉を設置塵芥の処理に可成の効果をあげているモデルケースもある
五、屋内、とりわけ硝子窓台所、便所、等の清掃がなおざりにされてきている肝心なことだから徹底して欲しい。
六、検査、指導の措置について一、二の部落ちより苦情がでた。清掃意欲の高揚発展を図るため、協議改善する必要がある。
(係では次季実施に万全を期するため、方法及び態勢の確立について研究協議の段階ですので御諒承下さい。)

会体育モデル公開研究会が
当町において開催すること
になりました。
計画による日程を紹い
たします。

第一日

- 1、中村地区、婦人のスポーツ活動
- 2、比立内地区、職場体育の紹介、青年の相模大会
- 3、荒瀬地区、スポーツ教室(一般)、スポーツ少年団活動、ボーイスカウトのキャンプ活動
- 4、公民館での郷土芸能公開で第一日目の行事を終

第二日

- 1、阿仁合地区、婦人会のマスゲーム、老人体育祭(ゲーム的なもの)
- 2、古河会館において卓球を通して婦人体育
- 3、中学校において研究発表、分科会、講演で全日程の幕を閉じることになります。この行事計画は公民館各地区分館の体育部長を中心に、体育指導委員によつて細部実施計画が組まれますが、要は地域住民の協力につきると思いますのでよろしく願います

町職員第一次移動

5月1日付(配置換)

企画室長 (大井伊佐男氏)の決定に伴い企画室への職員配置
大阿仁診療所の経営改善並びに退職職員に依る欠員補充の人事移動(第一次)で次の職員が五月一日付で配置換になりました

()内は前職

- ▲企画係長近藤唯義(戸籍住民係長)
- ▲兼任企画室 総務主任 佐藤昭春
- ▲兼任企画室 商工主任 吉田福徳
- ▲税務課徴収主任 鈴木清(大阿仁診療所)
- ▲税務課勤務 岸司良蔵(母子寮)
- ▲民生係長 今井乙磨(母子寮)
- ▲民生課勤務 佐藤克己(大阿仁診療所)
- ▲公民館主任 田中茂(民生係長) 教委より発令
- ▲国保病院勤務 伊東ミチ(大阿仁診療所)
- ▲全 松橋レイ子(大阿仁診療所)
- ▲根子診療所勤務 三浦ト

メ(第二中島坂校舎)

- ▲母子寮長 小林敏造(徴収主任)
- ▲母子寮勤務 山田尚(税務課)
- ▲大阿仁支所勤務 松橋順治(大阿仁診療所)
- ▲臨職よりの新規採用者 主任補に任、民生課勤務 庄司直紀
- ▲技師補に任、土木課勤務 吉川将輝
- ▲主事補に任、支所勤務 渡部博
- ▲任公民館主任 小林精一

教委5月16日付発令

あて名や 表札は はつきりこ

つゆどきは蒸気や雨でぬれあて名がにじみがちです。特に鉛筆やボールペンで書いたものは、いつそう読みにくくて郵便局員の悩みの種であり、事故の原因にもなりやすいのです。又自分の家の表札を良く見て古くなつて居るものは新しく取り替えるか書きなおす事が望まれます。



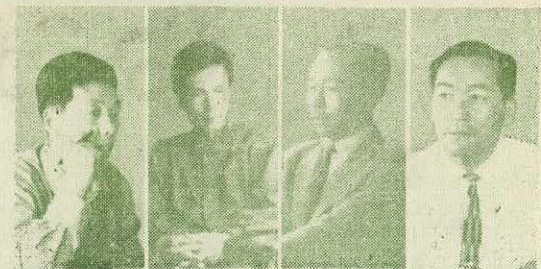
前線指揮官に聞く

各係のことしの仕事

直接に仕事をしない何時も第一線に立つている係長、主任は前線指揮官のようなもの。

三十九年度予算の成立(前号参照)も見て、いよいよそのスタートを切った。方針の大略は前号で述べたが、これに伴った「各係における今年の仕事」をこの中より山積みする仕事にめぐり、皆さんのお役に立つよう工夫に余念のない誠意と役場各係の本年度の方向を知って頂ければ幸いと思う。

(イロハ順)



の仕事があります。今年、鉄道開通等の大行事も終り、選挙も無い年でもありますので、仕事に追い廻されず、特に、他課と連携を取り、町行政の計画性、合理性を深く検討したい。又町民の声を反映する移動町民室開催、広報活動の徹底、職場の合理化等により住民サービスに努めたい。

商工主任 (吉田福徳)

国の産業構造上その中樞をなしている中小企業は、依然として三重構造の底辺にあえいでおり、加えて最近の技術革新、流通の推移等で、企業の経営は益々苦しくなっている。

当町の各種中小企業も当然その例に漏れず、非常に苦しい岐路に立たされておられ、率直に出来ません。

従って三十九年度の商工施策の柱は、町内中小企業者が、時に即した企業経営を知り、本質的後進性を脱して、安定した経営をいとなむ為の近代化研修の機会をより多く持ちたい。

観光の面では、広域観光の線に添った年次計画のものと、本年は大阿仁地区の温泉資源の調査、森吉山道打当、玉川八幡平コースの整備等を進めたいものと思っております。

土木係長 (高取定治)

土木業務の中で一番問題なのは道路修理で全延長八五キロでその五分の一が今年の対象である。又道路改良は荒瀬川線外三路線で局部的改良と歩道から車道への改良である、何んと云っても永久橋架替えられねばならないが、森合橋(露籠)前山橋(打当)冷水橋(荒瀬川)が今年中に永久橋又は半永久橋に架替えられませんが、今春の長雨で荒瀬川線の二橋が流失したので同庫補助災害で架替えするべく準備を進めて居ります。林道開設では二の又線、十ノ沢線の二路線で昨年の継続で施行されますが、土木の仕事は何をやるにも莫大な経費を要するので、国県の補助対象事業で施行出来るものは最大限活用しなければならぬです。車輛の大型化と激増に道路改修が追いつけずにおる現状ではあるが、常に道路状況を把握すると共に計画工事の完全消化を計り度いと思っております。

総務係長 (伊藤忠雄)

「住民の地方自治が、財政面から阻害するのではないか。」そうした心配を持ちながら、阿仁町各会計の予算総額も三億と、言う大きな数字になり、この予算の効果的活用が、良い町政であり町民の要望である。と思いつながら、町長以下職員一同町内外の用務に忙しく走り廻っているのが実状です。総務は、そうした町内外の関連性と町の結びつきを、百七十余名の町職員と共に推進する態勢を作る事であり、町内外の諸行事や、議決機関である議会との関係町職員の人事、給与、研修各種選挙の管理執行等沢山



農林主任 (高根信男)

担当する仕事を一口に云えば農業林業水産等の諸事項に関する事にある。

課に属する今年の事業を、活その大綱を述べて見れば◎立地条件に相応した農業構造改善事業の促進及びこれに関連した改良事業の適地調査。◎農村中堅青年の経営改善の為の各種研修。◎くりの植栽を今年三〇町歩を目標にし戸島内と治五兵衛開拓地に見本園を設置する。◎田中な福作りを進めるため吉田、小梓、幸屋渡地に施肥試験を行ない一般農家には四〇年より活用出来るようにする。◎小淵駅附近に水稲播種試験地を設ける。◎畜産は和牛の振興に重点を置き草地改良事業、基礎牛の導入、放牧施設事業の指導助成あわせて種豚の導入。◎畑作振興の業たばこ、林産振興のなめこ栽培。その他、病虫害防除機械購入に對しての助成金の交付と何れも今年度の事業の一端であるが町民各位のご協力により目的達成に努力し度いと思つて居ります。

企画係長 (近藤唯義)

発足して目下まだ、正直な処何から手がけてよいか迷っている現状である。処務規則の事務分掌によれば(1)重要政策の企画調査及び総合調整に関する事項。(2)町建設計画の企画調査に関する事項。となつて居るが、その責任の重且つ大なるを痛感、ひたすら町長の施政方針に基いて、住民サービスをモットーに、町の現状に合わせた農業構造改善、低開発へき地開発の対策等町建設の企画立案を第一目標として進み、その達成の爲に

(1)直接住民とつながる移動町民室の立案実施。(2)庁内各課の連絡総合調査。(3)町内外広域行政の立案計画調査。(4)事務処理の合理化(文書管理、事務量、運営上)当面の問題として急速な経済成長に伴う行政の近代化による事務改善を早急に実施したい。(5)このような仕事を進めてゆく為の人づくり(積極性、計画性、協同性)についても強力に推進して行きたい。

財政係長 (佐々木正広)

町の予算編成とその予算の五〇%を占める地方交付税及び起債(町の借入金)事務その他決算統計等担当業務の主な内容であります。本年度予算の概要は前にお知らせしてありますが町の財政事情は中々容易でない状況であります。特に国の施策によつて税法等の改正により収支の均衡が保たれない一般的な財政事情下にあるので今後の財政運営に当つては極力冗費の節減に努め効率的な予算執行に意を用いなければならぬと思つて居ります。

税務係長 (佐藤仁郎)

税務行政の中には賦課と徴収とに区分されているが、何れにしても町民とは最も密接な関係にある仕事だけに日頃担当する係員は特に納税者の立場となり時代に沿つた税務行政の研究と改善に努力したい。

徴収主任 (鈴木清)

三名の徴収係がそろいもそろつて全く初年兵の未経験者ばかり、出納閉鎖と言ふ重大なる時点に於いて、鳩が豆鉄砲を食らう如く、いささかとまどいを感じて居り誠に申し訳ないと思つて居ります。

徴収主任 (鈴木清)

先づこの指導を得て一日も早く一人前の徴収員となり納税組合育成等に重点を置き、昨年以上の成績を上げるべく、三人四脚で頑張り度いと思つて居ります。◎徴収職務分担内容は左記の通りです。◎町税農業共済の全徴収。◎納税組合 庄司良藏。◎農業共済 齊藤市蔵。◎鈴木清、湯口内、水無、真木、下新町、小沢。◎庄司良藏、萱草、伏影、根子、笑内、菅瀬川、荒瀬、露籠。◎齊藤市蔵、吉田、小様、小淵、上新町、畑町。◎この他会計、議会事務局更に伊東支所長補佐、公民館の田中主事、小林寮長、教委の上杉係長、病院の高橋事務長と第一線の指揮者も多いが制約される紙面の都合でまたの機会にしましたのでご了承下さい。

態度で町民各位が納得のゆく評価額を定めたい。現在までに標準地のみは終了したが年度内にはこれに伴う一筆毎の比率評価を完了して我々税務係員として悔いのない充分な作業を行い且つ、大いなる責任を完了したい決心だ。

総務主任 (佐藤昭春)

総務は町内外全般につながるものだけにその範囲も広いが、今般に集れ馬も癖せさえわかればと強く部下の人選をさせたと伝えられる、た調さばきを心得る企画室長のもとに兼ねて勤務を命じられ更に幅広い分野に立たされる。従つて担当する統計等は国、県からの指定統計で町政に資する直結こそないが、これから実施され得た各データは町政明日への拍車とし、た調さばきの一助として度い又関連するものの一助として町民の行政を運営する上には広報が如何に重要であるかは一般に認識されるところであり、編集者としての役割は大きいと考えて居る「四月のメモ」に記した如く阿仁町百年の計の推進の爲にも主題、素材の選定を適確にセクト主義におち入らず幅のある広報活動を行なつて行き度い。

財政主任 (菅地隆郎)

財務係の所掌事務の内一例を挙げますと、(地域格差の解消を目的とした「辺地総合整備五ヶ年計画」)に基づいて三十七年度から次のような事業を行ない又計画して居ります。この財源の一部として、国から融資を受けていますが、辺地対策事業債の場合年六分五厘の利子及元金を占めて五七%は国から交付されますから実際の償還金は半分以上になります。◎三十七年度「荒瀬川道路改良(八〇万円)露籠無電灯解消(二二六万円)野尻湖木沢道路改良(六四万円)三十八年度「荒瀬川天狗平橋改良(永久橋)二四七万円、ひつし無電灯解消(一一二万円)以上施行済。◎今年度は寄宿舎建築、無電灯解消、野尻橋改良の三事業について知事と協議の段階にあります。この事業が完成されますと一応無電灯地区は解消され文字通り文明の光が輝くわけであります。

保健衛生係長 (柴田三郎)

保健衛生行政のなかで緊急且重要な事項は環境整備の問題です。即ち上下水道の整備、廃棄物の処理、し尿処理施設の町営化等何れを取上げて大きな仕事です。水道事業に対する国の計画は昭和四十五年までに六五%布設するといつており町に於いても着々計画を進めておるところですが当然これに付帯して下水道の完備が要求されるわけで併せて早期実現を希つて居ります。次に焼却場の問題ですが既に設計も出来ておりますが町の場合最小限一日焼却能力六トンの程度のもが必要となり事業費も三百万円以上が予想されるので本年度は試験的に小規模なものを銀山地区に設置することにしております。成果をみて年々増加して参りたいと考えて居ります。し尿処理については現在二、三の業者が営業しておりますが健康所では阿仁部を第一環とした計画を立案中でありこれに併せた計画で進めたいと考えて居ります。

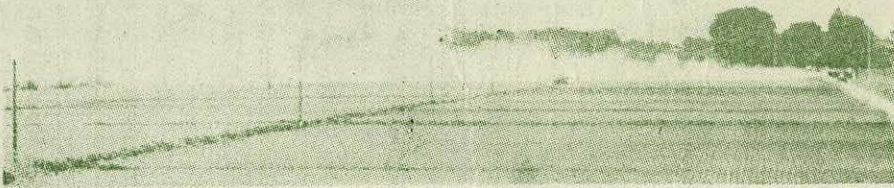
◆ 危ない水遊び ◆

夏になると川や池での水遊びが多くなりますが、最近貯水そうなどで遊んでいる子供達の姿が見られます。貯水そうは深く、子供が落ち込むと容易に上がれず大事故になる事が多いし、布切れとか石などの異物を放置されると火災の際に放火活動が妨げられる事になります。家庭においても子供達に對して、これらの危険性を十分に徹底させ、貯水そう、貯水池の事故防止に万全を期して頂きたいと思つて居ります。

町のこれから 産業 (その2)

栗の主産地づくりに次いでテーマには若干不似合だが今回は町長の施政方針に基づき確実な歩みを見せている新町建設の先鋒として本質的には町の長期経済計画の片鱗を担い先行的役割を果たすものの一つとして最近の「汽水の布陣」ぶりをのぞいて見る事にした。しかしこれらは強力に推進する事が当面必要とされている大きな問題でもあるが実現の時期は今後のフェアプレーで決るのである。

山と川の町
ゆくさきの設計図



林産業育成も

重要施策として

地域住民の福祉の増大として阿仁町の場合は林産業育成が重要な施策でもあり特に開闢に国有林を有する町においての施策の遂行には絶対必要なものとして次のような陳情が、四月三十日、宮越町長、庵議長、大井企画室長、阿仁営林署長、近竹産業社長、大阿仁木材専務、古河林業所長、高島木材社長、阿仁川製材社長、協会中村事務長等により秋田営林局長に対し行われた。尚、内容の大略次の通りである。

▼陳情事項

- ① 上小阿仁営林署、長滝園有林の事業販売方を阿仁営林署に移管して頂きたい。
- ② 阿仁営林署係沢園有林増伐材地元指名に重点処分して頂きたい。
- ③ 併用林道の道路及び橋梁の補修強化を願いたい。

▼陳情理由

昭和三十六年に阿仁田沢特定地域の指定を受けて以来

阿仁地域の開発は御当局の御指導、御援助により着々とその実績をあげつゝ今日に至りました。……略御当局に依存する木材資源と林産業に従事する地域住民生活の關係は阿仁町自治に多大の経済的影響力を有する事は火をみるより明らかであります……略何卒右事情おくみとり下さいまして官材払下につき格別の御配慮賜わりますようお願いいたします。

鉄道延長路線

中村地区を経由して交通の全般的機能の増進と近代化により地元民の利便と阿仁町の地上地下資源開発を目標とした鉄道延長工事に閉じた陳情が去る五月十六日來町した石田博英代議士庄司孔一県議に対し町長及び議長名で行われた。尚陳情内容は、

本地域開発の大動脈である鷹角線延長工事は昭和三十八年十月に至り、比立内迄の開通を見てその利用は日々激増の一途にある。従つて当町比立内駅より角館間の、第三期工事着工は是非比立内駅より中村地区を経由角館駅に通じる路線決定の上着工を遂せられる事を陳情する。と云うものである。

我々が卒先して

町をきれいにしよう

阿連青比立内分団

我々の住んでいる町が少しでもきれいなればと、最近繁忙な合間を利用してゴミの処理を取つこんでいる人達がいる。阿仁連青比立内分団(阿長高関国夫)は昨年来の鉄道延長によつて一般外来者が多くなつた事と森吉登山をして将来は八幡平までの道路の開発と必ず通る関門に適した町にしようと、最近牛滝橋附近一帯のゴミの処理に着目。男女団員拾数名

による処理作業が行われ、次いで附近一帯には草花を植えつける等附近住民から感謝されている。尚このような活発な動きに中央青年団(比立内、長畑幸屋、幸屋渡)でも団事業として今春約六〇本の桜の苗木を購入する等と将来の観光地計画がねられ明るい話題となつている。(写真)団員による清掃作業)

計量週間

6月1日〜7日

- ▼オリンピックも目前です完全なメートル法で迎えましょう。
- ▼工場でも商店でも正しい計量器で正しく計つていますか。もう一度調べて見て下さい。
- ▼袋詰、箱詰の商品には正味量が表記されていますか。それは正確でしょうか。
- ▼お買物の目方は正しかつたでしょうか。
- ▼家庭で検量して見るのもお買物上手暮らし上手のコツである。

